

## トマム地区の公園にむけて ワークショップ開催



2月5日、トマムコミュニティセンターでトマム地区公園基本計画ワークショップが行われました。3回目となるワークショップは、前回までに出された意見等を踏まえ、公園の計画案が図面や模型で示され、意見交換した後に最終の公園の基本計画をまとめました。

# 村の 出来事

1月・2月

## 村内の出来事、話題 をお届けします

📌のマークがついている記事は、占冠村HPの「動くしむかっぶ」で見ることができます。

## ジュニア大回転競技大会



2月12日、国設中央スキー場で第35回占冠ジュニア大回転競技大会が行われました。大会は天候に恵まれ、28名の出場選手が練習の成果を発揮しタイムを競い合いました。表彰式を終えた後は、お米10kgが当たる抽選会やおいしい豚汁が振る舞われました。

## 勤労福祉会館の屋根や周辺 スッキリ！

2月10日、連合占冠がボランティア活動として、日頃から利用している勤労福祉会館の屋根の雪下ろし作業を実施しました。約20名のボランティアで約1時間の作業を終えて下された雪は、(株)川端組(崎武社長)が地域貢献事業として、除排雪作業を行っていただきました。



## 退任民生委員児童委員へ厚生労働大臣感謝状・知事感謝状



感謝状を手にする 熊崎正さんと岩淵敏雄さん

昨年11月末日をもって民生委員児童委員を退任された熊崎正さん(字双珠別)、岩淵敏雄さん(字中央)、満永憲昭さん(字上トマム)に対し、厚生労働大臣及び北海道知事から感謝状が贈られました。熊崎さんは15年6ヶ月、岩淵さんは5年6ヶ月、満永さんは6年という長年にわたり、地域の福祉向上のためにご尽力くださいました。

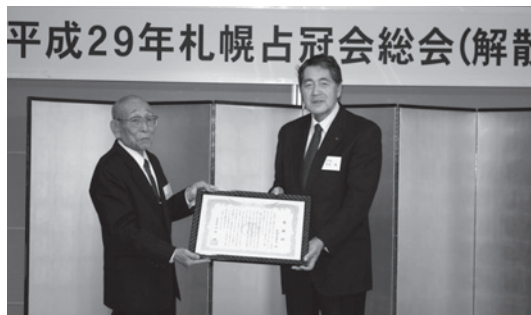
## 富良野沿線市町村がセブンイレブンと見守り・防災の連携の協定を結ぶ



2月17日、富良野市でセブンイレブン・ジャパンとの合同締結式が行われ、高齢者や子どもの見守りや防災時の物資供給に関する協定が富良野沿線自治体と結ばれました。

協定は、①店舗や配達先で高齢者や子どもの異変を察知したら関係機関に連絡する②大規模災害時に水や食料などを供給するの2種類で、村は店舗がないため、①については、富良野山部店と直接締結しました。

## 札占会が解散総会



1月29日、札幌市で平成29年札幌占冠会総会が行われ、この総会をもって組織が解散することとなりました。

総会では、長年にわたり活動されてきた原教一會長に対し、村より感謝状が贈呈されました。

札占会は、解散となりましたが、ふるさと会としては、現在、富良野在住者の組織「富良野占冠会」が存続されています。

## 中央小 ゲーム感覚で学ぶプログラミング教育



2月6日、占冠中央小学校で6年生を対象に、初めてのプログラミング教育の授業が行われました。

地域おこし協力隊の水野佑紀さんを講師に、「アングリーボード」というゲームを題材としたプログラミング体験や職業について学びました。

ゲームは迷路のゴールまでの指示ブロックを組み合わせていく(プログラミングする)もので、児童は次々とゲームを達成し、終了後に「認定証」が配られました。

## トナム小学校児童がコンクール各種で受賞



各賞状や作品を手にする(左上から)グルングさん、本田さん、坂上さん、(左下から)畑野(泰)さん、下川さん、畑野(龍)さん

トナム小学校で、各コンクールに応募し6名の児童が入賞しました。

第22回どうしん新聞グランプリで、畑野龍雅さん(小1)、本田悠里さん(小5)、坂上七彩さん(小6)が佳作に選ばれました。

税を考える週間書道展では、グルングソニカさん(小5)が富良野地方青色申告会連合会長賞に選ばれました。

第62回青少年読書感想文全道コンクールでは、畑野龍雅さん、下川冬翔さん(小2)、畑野泰雅さん(小2)、本田悠里さん、坂上七彩さんが入賞に選ばれました。

北海道教育美術展においては、本田悠里さんが奨励賞に、坂上七彩さんが入賞に選ばれました。

入賞おめでとうございます。